

「鐵と鋼」誌へ寄稿に関する規定

一 般

1. 原稿用紙は本會所定のものを使用されたし(御請求次第差上ます)。
2. 論文は簡單明瞭を旨とし、文體は平假名交り口語體とすること。
3. 數字は算用數字を用ひ、外國語は片假名にて記す。但し外國固有名詞は原語の儘記すこと。
4. 論文は圖、表、寫眞とも會誌 20 頁以内とされたし。
5. 圖、表、寫眞等は成るべく少くし、同一事項を圖、表兩方にて表す如きは避けられたし。
6. 圖、表、寫眞等の挿入個所は本文中に指定されたし。
7. 原稿は本文、圖、表、寫眞毎に各々別個に一括假綴し、圖、表、寫眞にはそれぞれ番號、著者名を附記し置かれたし。
8. 論文冒頭には歐文にて其の摘要を記載すること。

線 圖

9. A列 4 又は 5 の淡青色方眼紙又は白紙に墨書すること。但し文字は鉛筆書にされたし。
10. 線圖の寸法は次の標準に據られたし。

線 圖 の 横 幅	割 合	例
文 字 の 高 さ	500~1000	100~200mm
太 線	20	4.0
中 線	3	0.6
細 線	2	0.4
	1	0.2

用語、數式

11. 用語は日本鐵鋼協會術語集に據られたし。
12. 紛はしい文字は次の例に従ふこと。

此, 其, 斯, 夫, 茲……………この, その, かく, それ, こゝ
 稍々, 稍, 扱, 益々……………やゝ, やや, さて, ますます
 加之, 如斯, 如件……………しかのみならず, かくの如く, くだんのごとし
 殆んど, 盛んに, 於いて, 以つて……………殆ど, 盛に, 於て, 以て
 クロムマンガンタンゲステン鋼…………… Cr-Mn-W 鋼
 $\frac{1}{2}, \frac{a-b}{c-a}, n$ ………………1/2, (a-b)/(c-d), n
 $\sqrt{a}, \sqrt{a+b}$ ……………… $\sqrt{a}, \sqrt{(a+b)}$ 又は $(a+b)^{1/2}$
 r·p·m ………………rev/mn
 5—8 ………………5~8
 千九百四十年……………1940 年

13. 單位は特別の場合の外メートル法を用ひ、その記號は次の例に従ふこと

キロメートル…………… km	トン (噸, 1000 kg)…………… t
メートル…………… m	キログラム…………… kg
センチメートル…………… cm	グラム…………… g
ミリメートル…………… mm	毎平方センチメートル・キログラム…………… kg/cm ²
平方キロメートル…………… km ²	毎平方ミリメートル・キログラム…………… kg/mm ²
立方メートル…………… m ³	毎平方センチメートル・キログラム・メートル…………… kgm/cm ²
リットル…………… l	溫度 (攝氏)…………… °C
立方センチメートル…………… cm ³ 又は cc	時間, 分, 秒…………… h, mn, s